



信州ブランドフォーラム 2005

---

## 開催レポート

2005.10.26[水]・27[木]  
於 長野県県民文化会館小ホール・展示室

[ 信州ブランドフォーラム開催実行委員会 ]

## 主催 / 信州ブランドフォーラム開催実行委員会

長野県デザイン振興協会 長野県 信州大学 (社)長野県経営者協会  
(社)長野県商工会議所連合会 長野県中小企業団体中央会 長野県商工会連合会

## 特別後援 / 信越放送(株)

後援 / 信濃毎日新聞社 (財)長野県テクノ財団 長野県印刷工業組合 (株)テレビ信州  
長野朝日放送(株) NPO法人SCOP JA長野中央会 JIA長野県クラブ  
長野県教育委員会 長野市 松本市 上田市 塩尻市 長野県市長会  
長野県町村会 (社)信州・長野県観光協会 日本貿易振興会長野貿易情報センター

特別協賛 / セイコーエプソン(株) 伊那食品工業(株)  
オリオン機械(株) (株)電算 (株)ながの東急百貨店  
THE SAIHOKUKAN HOTEL (株)八幡屋磯五郎

協賛 / (株)映像出版 (株)エイブル アド・コマーシャル(株) カシヨ(株)  
(株)共立プランニング 国際コンピュータービジネス専門学校 (株)桜井甘精堂  
(有)サンライズ 第一印刷(株)(株)デザインカロ (有)デザインスタジオ・エル  
(株)ながのアド・ビューロ (株)長野ダイハツモータース (株)文栄社

# 01 開会セレモニー 1

主催各機関代表登壇



左から、本フォーラム開催実行委員長、信州大学、長野県デザイン振興協会、（社）長野県経営者協会、（社）長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会、長野県中小企業団体中央会の各代表者

## 02 開会セレモニー 2

主催者代表挨拶 長野県デザイン振興協会 塩沢会長



地域産業・社会の更なる発展に向けて県下のブランド力強化が叫ばれる中、昨年産業界を中心に始めたこの催しが、本年は産学官が連携して発展的に開催されることになりました。

## 03 開会セレモニー 3



このフォーラムでの研究や議論を通じて県下関係各方面に協調が広がり、信州発のブランドが更に力強く世界に飛躍して行くことを期待します。

## 04 開会セレモニー 3

主催者挨拶 長野県信州ブランド・観光戦略局 武田局長



これまで優れた資源を活かして積極的に発信することがあまり盛んではありませんでした。これを契機に県としても、産学と共に戦略的なブランドづくりを進めて参ります。

## 05 開会セレモニー 4

主催者挨拶 信州大学学長補佐 中嶋教授



地域の価値を高め、地域に根ざしたビジネスを活性化する、そんなブランドづくりを支援できるよう、大学として人材育成や理論・方法の開発といった側面から取り組んで参ります。

## 06 開会セレモニー 5

開会宣言 信州ブランドフォーラム開催実行委員会 深沢委員長



地方に自助自立が求められる今こそ、信州らしいブランドづくりを主体的に推進することが必要です。そのような認識を皆様と共有する場となるよう、本フォーラムの開催を宣言します。



## 07 基調講演 1

「末広がりこそ一番の幸せ」 伊那食品工業株式会社 代表取締役会長 塚越 寛 氏



世の中は人が中心であり、会社やモノは全て人を幸せにするためにあると思います。目先の効率ばかりを追わず、企業を安定的に成長させることで社員を幸せにして意欲を引き出すことが、更なる業績向上にもつながります。

## 08 基調講演 2



ブランドは理屈ではなく、人を中心にした経営を行っていれば自然にできてくるものでしょう。美しい所からできるモノは信頼される、美しさやホスピタリティを追究し、長い目で視てできることから積み重ねることが大切です。

## 09 信州ブランドアワード2005発表・表彰式 1

開会



信州ブランドアワード  
2005



本アワードは昨年創設した「信州ブランド・デザイン賞」を発展的に継承し、信州全体のイメージを高め、内外に誇れる県下の優れたブランドを選定・表彰するものです。

## 10 信州ブランドアワード2005発表・表彰式 2

経過説明 アワード推進チーム 中村リーダー



信州ブランドアワード  
2005



今春から約半年掛けて一般公募も含めた選考作業を進め、県下から16ブランドをノミネートしました。それらを9月に選考委員の皆様による審議を行い、全ノミネートブランドが入選、その中から大賞1、特別賞5を決定しました。

# 11 信州ブランドアワード2005発表・表彰式 3

選考結果発表・講評 アワード選考委員会 深沢委員長（兼フォーラム開催実行委員長）



信州ブランドアワード  
2005



ここに入選した16のブランドは、県下のブランドづくりにおいて指針となる資質を備えていると思います。これらに続き、また超えるようなブランドが、これから次々と生まれて来ることを期待します。

## 12 信州ブランドアワード2005発表・表彰式 4

喜びの各賞受賞者



信州ブランドアワード  
2005



左から、旭松食品（株）：特別賞、エスク・サンエスケート（株）：特別賞、いいだ人形劇フェスタ実行委員会：大賞、（株）ハーモニック・ドライブ・システムズ：特別賞、（株）五千尺：特別賞 の各代表者。

## 13 キックオフトーク 1

「知事が語る信州のブランド戦略」



送り手はきちんと情報公開し、受け手は自らの座標軸で選択する、そこに数値的規格をクリアした上で感じられる暗黙知がある、ブランドにはそのようなことが必要だと考えます。

## 14 キックオフトーク 2

長野県 田中知事（聞き手：信州大学 中嶋教授）



自律的に努力している人のモノがより人々に理解いただけるように、各々の座標軸で選択いただけるようにしていきたい。ブランドをつくるには、個性化を認めた上で高品質な統一感を持つことが大切になります。



# 15 パネルトーク 1

「信州のブランド戦略について」



ブランドづくりに大切なキーワードは、ディテールの追求、継続性、人材の育成が挙げられる：佐藤氏。  
県下経済の低迷は川上依存体質に依るもので、それを転換するには顧客視点のブランドづくりが特に重要：笠原氏。

## 16 パネルトーク 2

左から、信州大学：中嶋教授、(株)コピール：佐藤代表取締役、長野経済研究所：笠原主任研究員、長野県デザイン振興協会：鈴木常任理事、長野県信州ブランド・観光戦略局：武田局長



ブランドづくりには、基本の価値だけでなく感性に訴える他とは違う優れた商品やサービスが先ず必要：鈴木氏。  
信州に潜在する“強み”、“売り”を活かした県下のブランドづくりを、行政も一緒に進めることが大切：武田氏。

## 17 交流会



関係各方面の参加者が熱く語り合い、信州のブランドづくりについて認識を共有しつつ交流を広げました。

# 18 ブランドづくり支援プレゼンテーション 1

「信州のブランドづくり支援構想」 長野県デザイン振興協会常任理事 鈴木 進 氏



ブランドづくりには先ず意欲のある事業主体（企業・団体・自治体等）があり、それを地域ぐるみで支援する仕組みが必要です。調査、デザイン、販促、知財化等の県下の専門事業所が集い、できることを検討してしています。

## 19 ブランドづくり支援プレゼンテーション 2

「ブランドづくりにおける調査の必要性」 (株) インテージ ソリューション本部MS企画部長 村上 清幸 氏

会社概要	
社名	株式会社 インテージ
英文社名	INTAGE Inc.
社名の由来	Intelligence + Age
代表者	田下 憲雄(対リ/リ)
設立	1960年(昭和35年)3月
資本金	16億8,140万円
年商	230億円(連結266億円) (2005年3月期実績)
従業員数	979人(連結1,496人) (2005年4月1日現在)
ホームページ	<a href="http://www.intage.co.jp/">http://www.intage.co.jp/</a>

リサーチなくしてブランディングなし、しっかりしたマーケティング発想で設計・戦略・診断のサイクルを回してブランド力を高め、売れ続け、選ばれ続ける仕組みをつくしましょう。

## 20 ブランドづくり支援プレゼンテーション 3

「ブランドを表現する商品デザイン」 (有)ケルビム 代表 堀内 智樹 氏



デザインの仕事は形や色といったかつての狭義の捉え方から、長期的な利益につながる手段へと大きく変わってきました。それはデザインによってメッセージが表現され、ブランド価値を高めることができるからに他なりません。

## 21 ブランドづくり支援プレゼンテーション 4

「ブランド価値を伝える広告・宣伝」 (株)ながのアド・ビューロ CD部長 戸谷 英俊 氏



世の中は人が中心であり、会社やモノは全て人を幸せにするためにあると思います。それを踏まえて目先の効率を追わず、安定した企業の成長が社員を幸せにして意欲を引き出し、継続的な業績向上にもつながります。

## 22 ブランドづくり支援プレゼンテーション 5

「ブランドづくりに伴う知財化の概要」 アイアット国際特許業務法人 弁理士 渡辺 秀治 氏



ブランドは周知され、著名になるほど資産価値も高まります。権利化することで法的に保護され、他人の使用を排除して競争優位を確保することにつながります。その必要性和共に、弁理士の役割も重要性を増しています。



## 23 招待講演 1

「ブランドと広告」 TUGBOAT代表 岡 康道 氏



人は皆、他人に知られ、評価され、それで収入が違ったりする、つまりそれが各々のブランドイメージの違いなのですが、限られた中で理解いただくにはそれをデザインするしかない。増してや法人は、積極的にデザインしてブランドをつくって行くしかない訳です。

## 24 招待講演 2



これまでやって来たブランドづくりの手法を紹介すると、長く同じことを継続する、独特のイメージをつくる、問題をはっきりさせる、最も本質的なことを言う、といったことがあります。ブランドができると良いこともたくさんあり、我々TUGBOATは、依頼企業のブランド価値を上げることで自らの価値も上げて行きたいと思えます。

## 25 信州ブランドアワード2005入賞展示 1



信州ブランドアワード  
2005



本年入選した16ブランドを、パネルと資料により紹介しました。

## 26 信州ブランドアワード入賞展示 2



信州ブランドアワード  
2005



各ブランドの概要や、「志向性（考え方）」「表現性（デザイン）」「地域性（信州らしさ）」「将来性（継続・発展性）」「情報伝達性（情報発信）」という5つの基準で選考された理由に、高い関心が寄せられていました。

## 27 信州デザインパフォーマンス展 1



地元のデザインに何ができるのか？ブランドづくりに必要な専門性を有する県下の精鋭24事業所が、来場者に見て、触れていただけるようブースを構えました。

## 28 信州デザインパフォーマンス展 2



各々得意とする業務を紹介・PRし、県下のブランドづくりの具体的な支援に向けて、積極的なパフォーマンスが展開されました。

## 29 閉会セレモニー

閉会挨拶 信州ブランドフォーラム開催実行委員会 深沢委員長



本フォーラム開催に当り格別のご支援・ご尽力をいただいた関係者各位に心より御礼申し上げます。ここにお集まりの皆様が共有した想いを今後更に県下で熟成させ、信州発のブランドづくりを力を合せて実践して参りましょう。